

令和5年第7回産業建設常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和5年8月24日（木曜日）		開会	9:56	会議場所		別海町議会 委員会室 2・3		
				閉会	10:48					
委員の出欠		4 番	貞宗 拓雄	出席	5 番	伊勢 徹	出席	7 番	横田 保江	出席
		11 番	今西 和雄	出席	12 番	松原 政勝	出席			
出席説明員	産業振興部	産業振興部長		農政課長		商工観光課長		水産みどり課長		
		佐々木栄典	出席	皆川 学	出席	田畑 直樹	出席	小野 武史	出席	
		商工観光課主幹		農政課主査		農政課主査		農政課主査		
		武田 妙子	欠席	金澤 亮太	欠席	西郷 博之	欠席	山下 真弘	欠席	
		水産みどり課主査		水産みどり課主査		商工観光課主査				
		古里 達也	欠席	岩光 信幸	出席	松本 芳樹	欠席			
	建設水道部	建設水道部長		建設水道部次長		管理課長		事業課長		
		伊藤 一成	欠席	外石 昭博	欠席	松田 勝広	欠席	佐竹 和仁	欠席	
		上下水道課長		上下水道課技術長		建築住宅課主幹		事業課主幹		
		千葉 宏	欠席	袴田 充輝	欠席	篠田 敬介	欠席	廣島 静治	欠席	
		事業課主幹		上下水道課主幹		管理課主査		管理課主査		
		前道 陽司	欠席	福原 仁史	欠席	木村 洋平	欠席	植松 拓也	欠席	
		建築住宅課主査		事業課主査		上下水道課主査				
		大西 廣和	欠席	板垣 正博	欠席	池田 友和	欠席			
	農業委員会	農業委員会事務局長		農業委員会主幹		農業委員会主査				
		川畑 智明	欠席	大山 晋作	欠席	志度 正勝	欠席			
委員外の出席		議長	西原 浩			合計		1名		
事務局職員		局長	干場 富夫	主幹		入田 浩明		合計 2名		
傍聴者数		議員	0名	報道関係者		0名		合計 0名		

令和5年第7回産業建設常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者		会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長	11番 今西	9:56 開会
		出席委員5名、委員外1名、会期1日
委員長	11番 今西	挨拶
		【産業振興部所管事務調査】
産業振興部長	佐々木	挨拶及び概要説明
		・町として大きなイベントは特にないが、8月19日に商工会主催のビールパーティーが開催された。 また、来月の9日、10日には産業祭を開催するので、秋の別海町を堪能していただければと期待をしている。
委員長	11番 今西	議事1 所管事務調査について
		(1)水産系副産物再資源化施設の運営について
水産みどり課主査	岩光	・資料により説明 平成7年頃から、サケ残渣、ヒトデ、ホタテウロを、民間委託（中春別地区）にて発酵処理・有機肥料化していたが、簡易施設での処理による、汚濁水流出、カラス及び悪臭などの問題を抱え、早急な改善が必要となり適正な処理方法について検討。 これらの問題を解決すべく、地域の実態に即した適正な処理を検討した結果、ばんけいシステムによる発酵処理方式（副資材（ウッドチップ、牛糞）と混合し、発酵処理）での再資源化施設を採用することを決定し、平成15年度に国庫補助を受け、施設の建設を開始。 平成16年4月から化製場として運用を開始し、施設の管理運営については株式会社ばんけいサイクルセンターに業務委託。 運営及び管理運営経費については、平成15年12月に施設の適正かつ効率的な運営を図ることを目的に、別海町、野付漁業協同組合、別海漁業協同組合、別海町水産加工振興組合、野付魚組買受人組合が構成員となり、別海町水産系副産物再資源化施設管理運営協議会を設置。 施設運営に係る課題について、平成19年ごろからホタテウロの受入量が増加する一方で、出荷先である農家の重金属（カドミウム）に対する意識の高まりと、カドミウムに対する風評から需要が減少し、徐々に仕掛品（半製品）が施設内に堆積していったことから、これらのことが起因し、B棟内の仕掛品が過剰となり、令和3年12月からのホタテウロの受入休止と、堆積した仕掛品 3,901 t の処分を決定。 なお、ホタテウロについては現在、紋別市の最終処分場へ運搬し処分していることから、利用者は管理運営経費の不足分補填と、最終処分場への運賃、処分料を重ねて負担している状況。 施設の今後の方向性は、水産系副産物再資源化施設管理運営協議会において、施設はホタテウロの受入がなくても必要な施設である認識で一致しており、ヒトデやサケ残渣等の処理については、これまで同様の方法で継続する予定である。 一方、ホタテウロ受入中止に伴う業務量の減が見込まれる中で、処理手数料等の収入の減に比して支出の減は小幅に留まるなど、収支の悪化が懸念されることから、運営方法について見直すこととし、第三セクターを軸に検討しているところである。しかし、多くの協議事項があり、準備等は拙速に進めないで十分に時間を掛ける必要があると思慮。 ホタテウロについては、現在のところ現実的な処理方法は、減容したものを焼却する

令和5年第7回産業建設常任委員会 要点記録

--	--	--

か、管理型最終処分場へ埋立てするかいずれに限られているが、新たな処理方法の研究もされており、研究成果が確立されれば、それらも検討材料に加えたいと考えている。

また、施設については築後20年近くが経過し、老朽化が進んでおり将来的に大規模改修が必要となることが想定される。

以上のことを包括的に協議、検討を進め、ホタテウロ焼却完了後の令和8年度からは、新たな体制で稼働できるよう、令和6年度中には具体的な方向性を定め準備に取り掛かれるよう進めている。

収支実績、処理手数料実績、生産物売払収入実績等について、各一覧表により説明。

委員長	11番	今西
委員	12番	松原
水産みどり課主査		岩光
委員	4番	伊勢
水産みどり課主査		岩光
委員	4番	伊勢
水産みどり課主査		岩光
委員	4番	伊勢
水産みどり課長		小野
委員	12番	松原
産業振興部長		佐々木
委員長	11番	今西
水産みどり課長		小野

質疑

・管理運営協議会の総会は終わっているのか。

・終わっている。

・生産物売払収入実績について、ばんけいから町に報告されている数値だと思うが、ばんけいに確認したら、約787立米を販売し約150万程度の収入があると来ているが、町にはこの数値で報告されているのか。

・ばんけいから持ち出した数量というのは、ある程度報告があるところだが、受入した残渣と転嫁している副産物を混ぜ合わせて堆肥原料としているので、計算式で残渣の分と副産物との比率をかけてある程度、町としてもこれだけの堆肥ができていないかという数字を押さえた中で、ばんけいから報告してきた数量と比較して数字を出しているところ。

・このデータはもらっているのか。

・もらっていない。

・業務委託契約額については、第三セクターを設立し圧縮しようと努力した。

今、処理していないのに削減されている額が小さ過ぎると思うが、業務委託料をもう少し削減できないのか。

・確かにホタテウロの受入れ中止に伴い、やはり作業量等も下がっているかと思うが、委託料はある程度の算定式に基づいて出しているが、町としてもこの委託料が適正かどうかというところは検討している。

ですが、やはり受入れ中止して作業量が減ったとしても、なかなか人件費的なものであるとか、施設そのものの全体の運営を伴うとこれぐらいしか落とせないという回答。

ただ、仕掛け品の償却費、運搬費補助と、町の持ち出しが非常に負担が増えているところであるので、町だけで協議できる問題ではないが、しっかりと議論をして、なるべく下げる方向で検討していきたいと考えている。

10:26 暫時休憩

10:36再開

・紋別の施設はずっと受け入れしてくれるというような約束等はあるのか。

・加工組合の方でやっていただいているので、町が直接取り決め等はしていないが、今のところは、受け入れはしてもらえると考えている。

・本施設は、今後も必要な施設だという認識でいいか。

課題としては、ホタテのウロの処理方法が確立できれば、施設としては順調に稼働できるという考えでいいか。

・委員長おっしゃるとおりで、課題についてそこになる。

一つは、ホタテのウロに含まれるカドミウムを取り除く技術があれば、取り除いたもので

令和5年第7回産業建設常任委員会 要点記録

			肥料化し販売をして収入を得ることができます。
			もう一つは、それがもし取り除けないということであるならば、そのホタテの処理そのものをどうするかということ。
			この二つの課題があるので、将来的にどちらの方に向いていくのかっていうところも含めて、今後、しっかり協議が必要であるというふうに考えている。
委員	5番	貞宗	・町としてどのように支援していくのがいいのか。
			早急に何らかの対応が必要かと思うが。
水産みどり課長		小野	・仕掛け品の処理が終わった令和8年度以降も含めて検討を始めている。
			どの方向がいいというところについては、来年度中には方向性を示さなければと考えているので、しっかりと進めてまいりたい。
委員	4番	伊勢	・町として、ばんけいシステムを有効利用して、水産系ばかりではなくごみ等の原料を受入るとか検討するべきではないか。
			・水産系、農業系、一般廃棄物となると広域の施設とかも絡んでくる。
産業振興部長		佐々木	町の内部でもそういう話が出ているが、やはり法的な問題で難しい面があるのは事実。
			ただ、そういった面も考えながら、最終的に別海町で処分できるのが望ましいので、施設のあり方とか方向性を6年度までにしっかり検討させていただきたいなというふうに思う。
委員長	11番	今西	・他に何かあるか。
委員		一同	・なし
委員長	11番	今西	閉会挨拶
委員長	11番	今西	10:48 閉会